

0 総記

家庭学習や、小・中学校での調べ学習にも応えられるよう、内容が正確で、理解を助ける資料を収集する。

1 哲学・宗教

- (1) 哲学・倫理・思想・宗教は、理解しやすい基本的な資料を収集する。
- (2) 家庭生活・学校生活の悩みや、人生について考える資料を収集する。

2 歴史・伝記・地理

- (1) 世界史・日本史とも、年表や図版を効果的に使った資料を収集する。
- (2) 伝記は、多角的に調査研究し、客観的に書かれている資料を収集する。また、各分野にわたるさまざまな人物について、幅広く収集する。
- (3) 地理は、日本国内、世界各国・地域とも最新の資料に留意し、体系的に収集する。

3 社会科学

- (1) 世の中の新しい動向について留意し、社会科学習に役立つ資料を収集する。
- (2) 年中行事、郷土文化、風俗習慣に関する多様な資料を収集する。
- (3) 平和学習、国際理解に関する多様な資料を収集する。
- (4) 日本を含む世界各国の政治・経済に関する多様な資料を収集する。
- (5) 社会福祉、防災等、社会的関心の高い資料を収集する。

4 自然科学

- (1) 科学、算数（数学）、物理、地学、生物、医学について、科学的なものの見方や考え方を育てる資料を、内容の正確さに留意して、体系的に収集する。
- (2) 自然科学の進歩にあわせ新しい資料を収集する。

5 技術

- (1) 土木、建築、機械、電気に関する資料について、科学の進歩にあわせて、内容の新しいものを収集する。
- (2) 環境問題に関するものは積極的に収集する。
- (3) 手芸や料理等の実用性の高い資料を収集する。

6 産業

- (1) 学習に役立つような各種産業についての資料を、幅広く収集する。新しい産業界の動きにも留意して収集する。
- (2) 農業・漁業など、食の問題の資料を積極的に収集する。
- (3) 飼育・栽培法に関する資料は、実用に役立つ資料を収集する。

7 芸術・スポーツ

- (1) 美術、音楽、演劇、スポーツは、それぞれの分野について、基本となる資料を体系的に収集する。
- (2) 日本の伝統工芸、伝統芸能についての資料は、積極的に収集する。
- (3) 各分野や各時代の代表的な芸術家やスポーツ選手の資料を収集する。
- (4) まんが本は基本的に収集しない。ただし、学習に役立つ資料は収集する。

8 語学

- (1) 国語の学習に役立つ資料を収集する。
- (2) 外国語入門書を収集する。
- (3) 言語生活を豊かにする資料を収集する。

9 文学

- (1) 定評のある古典、名作から現代の創作童話まで、幅広く収集する。
- (2) 定評のある著者の作品や主要な受賞作品は、積極的に収集する。
- (3) 詩・短歌・随筆などは、発達段階により、理解しやすい内容のものを収集する。
- (4) ダイジェスト版は、原作の持ち味を保ちつつ、それ自体として文学の内容と質を揃えているものを収集する。
- (5) 翻訳された資料は、原文の意味を正確に伝え、理解しやすい資料を収集する。
- (6) 昔話・民話等は、できるかぎり原型に忠実な資料を収集する。

E 絵本

- (1) 長く読み継がれてきた絵本は、積極的に収集し、複本を揃える。
- (2) 赤ちゃん絵本から高学年向きのものまで、幅広く収集する。
- (3) 古典、名作ではあるが、無理に原作の対象年齢を下げたものについては、慎重に収集する。
- (4) テレビ絵本、アニメ絵本、商業的キャラクター絵本は原則として収集しない。
- (5) 色彩感覚、アート、デザイン等、現代に則したものを収集する。
- (6) 定評のある著者の作品は、積極的に収集する。
- (7) 創作児童文学や民話昔話等を絵本化した資料、知識絵本や科学絵本等、さまざまな内容の絵本を収集する。
- (8) 小型絵本・大型絵本等、さまざまな形態の絵本を収集する。
- (9) 定評のある古典・名作から現代の創作絵本まで、幅広く収集する。
- (10) さわる絵本、点字絵本を収集する。
- (11) 昔話・民話等は、できるかぎり伝承されている原型に忠実な資料を収集する。
- (12) 科学絵本については、正確な知識に基づいて、用語やその使い方が正しいものを収集する。

C 紙芝居

- (1) 定評のある古典、名作、娯楽ものを幅広く収集する。
- (2) 生活、行事、自然、科学などをテーマにしているものを幅広く収集する。
- (3) 複数の聴衆が一同に楽しむことができる、紙を抜く動作で場面展開を効果的に表現できるといった紙芝居の特性を生かした資料を収集する。

附則 この要綱は、平成27年11月6日から施行する。